



新年のご挨拶

水引地区住民の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお祝辞を申し上げます。

昨年は元旦より能登半島地震と航空機事故が発生致し、500名近い方が亡くなられました。また、気象変動による豪雨災害もあちらこちらで発生しております。私達も薩摩川内市でも起こりうる事とらえ防災意識を高めていかねばならないと思っております。

水引地区コミュニティでは、長年の懸案であったトイレの改修を7月から12月までかけて行い、男子・女子に加え、多目的トイレまで作っていただきました。

さて、昨年は「港にぎわい祭り」も5年振りに復活しました、当日は天候にもめぐまれたせいか1500人を超える方々が見学に訪れ、川内港のにぎわいを取り戻す事が出来たと思っております。

各部会の活動も継続して行っております。コミセンでの展示会については2月28日から3月2日にかけてひな祭りスタンプラリーを今年も行います。昨年は千人を超え

る方に来ていただきました。ひな祭りに合わせて、生涯学習振興部会と高齢者クラブの展示会参加、並びに自主学級の教室から演奏を披露する予定です。

また、四年前より「川内川あらし協議会」も発足しておりますが、水引コミュニティの月屋山探検隊としても、毎年登山道の整備と1月1日の初日の出には、登山された方に無料でパンを配り、おもてなしを行なっております。

更に南九州西回り自動車道も草道トンネルが完成し、湯田インターに向けて急ピッチで工事が進んでいるところです。

これからもコミュニティ行事に対し、皆様の格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年一年が皆様にとりまして、健やかで素晴らしい一年となりますようご記念申し上げます、新年の挨拶といたします。

水引地区コミュニティ協議会

会長 中村 隆一



謹賀新年



三人の息を合わせて
しめ縄作り!!

無事に執り行われた 若宮神社の招魂祭

招魂祭(しょうこんさい)とは、死者の霊魂を招き迎えて祀る儀式や祭りです。

草道にある若宮神社には大東亜戦争における英霊が祀っており、毎年12月20日に儀式を執り行っております。



水引地区6公民館 世代間交流餅つき大会

川底



草道



浜田



湯島



網津



港



水引地区からのお知らせの下に水引地区コミュニティ協議会便りがあります。

当紙面をカラー又は拡大してご覧になれます。左記のQRコードをスマホで読み取ると簡単です。

2025年への期待は、いやでも膨らみますよね。(大迫)

1965年・前年に開催された東京オリンピックの余韻が残る中、経済発展が加速しました。

『乙巳(いっし)の変』いわゆる『大化の改新』が起こりました。

645年・中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我入鹿を暗殺し、蘇我氏を滅ぼす『乙巳(いっし)の変』いわゆる『大化の改新』が起こりました。

これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆し、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも解釈されています。

コミセン窓から

2025年の乙巳(きのこみ)の年は、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは